

日本教育會保育專門部會

の協議

教育の全面的刷新の行はれんとする今日、幼児保育施設の在り方に検討を要すべきものが多い。日本教育會保育專門部會は、豫てその研究を重ね來れるが、九月六日、特に東京女高師附屬幼稚園に、臨時會合し、義務教育と幼稚園、幼稚園令の改正等につき、緊急諸問題を協議した。

體育施設計畫協議會

戦後體育の重要性に鑑みその施設の復興を企圖する趣旨において、公園綠地協會、日本教育會、大日本體育會の主唱により、内務省、文部省、戦災復興院の援助の下に、表記協議會が設置せられた。その計畫の中には當然兒童運動場、幼兒遊園を含み、本會の倉橋、及川兩氏もその協議に參畫しつゝある。この協議會の有力なる活動を期待して已まない。

三井鑛山部保育講習

三井鑛山部では、各地鑛山に設置されてゐる保育施設の充實をはかるため、九月十七、八、九の三日間、日本橋區室町の三井本社に

おいて講習會を開いた。講師は、倉橋惣三、齊藤文雄、山下俊郎その他の諸氏、集るものは同社鑛山保育所管理者及び保姆諸氏、遠く北海道、九州から山を下つて來た人々多數で、熱心に受講した。鑛山生活者の厚生問題は極めて重大であるが、その中心ともなるべき、保育施設に就ては種々改善の必要もありといはれる。一種の特殊環境の幼児達のために、今後大に意を用ひらるべきである。三井本社この企發に期待せられるものが多い。

日本兒童學會例會

日本兒童學會九月例會は、十九日午後東京都京橋區交詢社にて開會、玩具生産界の中心にある山田徳兵衛氏を招き、わが國玩具の生産、市場等につき、現在の具體的諸狀況の説明を聴いた。現在の兒童生活における玩具の問題は極めて積極的に考慮せらるべき必要あり、有益なる會合であつた。尙同會の機關誌「兒童研究」は、暫く休刊中であつたが、今回新たに復刊せられた。

日本童話協會の再發足

長き歴史を有する日本童話協會は、左の新綱領を以て再建。理事長藤澤衛彦、理事松原至大、長山依山、山内秋生、松浦龍彦、南江治郎、内山憲尙の諸氏。事務局主事内山憲尙、幹事山田巖雄、村田兼二の諸氏によつて活動を開始することになつた。

綱領

- 一、新生日本の童話及び童話を基調とせる兒童藝術の創造
- 二、學的基礎に立脚せる正しき童話の研究
- 三、兒童生活を醇化し擴充する純正なる文化財としての童話の普及